

# 中高年のコミュニケーション・メディア利用

——2021年オンライン全国調査から——

松 田 美 佐\*  
辻 泉\*\*

## Communication Media Usage among Middle-aged and Older People: From an Online Questionnaire Survey in 2021

MATSUDA Misa

TSUJI Izumi

In this paper, we report the results of an online survey conducted in September 2021, on the usage of communication media, among middle-aged and older people aged 40-69 years. First, we found that middle-aged and older adults use mobile media and PC-based devices for messaging and Internet services, depending on the situation and service contents. Next, we focused on the characteristics of the usage of social networking services (SNS), which are increasingly being used by middle-aged and older people. We explored the characteristics of SNS users and non-users, and examined whom they connect with and what they do on SNS. Based on these findings, we would like to analyze the results of another nationwide survey conducted in December 2021, and compare the results with those of the 2001 and 2011 surveys in order to understand the impact of the spread of mobile media.

キーワード：モバイル・メディア，スマートフォン，パソコン，SNS，中高年，メディア利用

### 【目次】

1. はじめに
2. 調査と結果の概要
3. スマホ・ケータイとパソコン系機器の使い分け実態
4. SNS 利用
5. 考 察

---

\* 中央大学文学部教授

\*\* 中央大学文学部教授

## 1. はじめに

筆者らを含むモバイル・コミュニケーション研究会は、2001年、2011年と10年おきに携帯電話やスマートフォンなどモバイル・メディアを中心とするメディアの利用実態を調査し、人間関係や社会に与えた影響、およびそれらメディアが日常生活に定着していく社会のありようを捉えてきた(松田・土橋・辻編著, 2014)。その蓄積をもとに、さらに10年後となった2021年には、まず9月にオンライン質問紙調査を、ついで12月に訪問留置式の質問紙調査をおこなった。本稿では、オンライン質問紙調査の結果を中高年(40～69歳)に焦点をあてて報告する。

## 2. 調査と結果の概要

本稿で取り上げるオンライン質問紙調査は、2021年9月に株式会社クロス・マーケティング社が保有する15～69歳の男女モニターに対し、全国47地点(都道府県)から人口統計比に基づき抽出した1,000名におこなったものである。全体の単純集計結果は本稿の最後の付録に調査票とともにまとめている。

回答者が10代0.3%、20代5.6%、30代14.5%、40代27.2%、50代30.2%、60代22.2%と中高年に多い結果となったために、本稿では40～69歳(n=796)に絞り、分析することとする。

分析対象の796人は、40代が34.2%、50代が37.9%、60代が27.9%であり(Q60)、男性は63.1%、女性は36.8%、その他は0.1%である(Q59)。学歴は「大学」が最も多く42.3%、「高校」が29.0%、「専門学校・各種学校」が11.7%、「短大・高専」9.0%、「大学院」5.8%、「小・中学校」1.8%、「その他」0.4%となっている(Q61)。66.0%は現在「結婚している」と回答しており、「結婚したことがない」人は24.1%、「かつて結婚していた(離・死別を含む)」人は9.9%である(Q64)。子どもがいる人は56.8%(Q67)、現在の職業は「フルタイムで働いている」が55.7%、「パートタイム、アルバイトで働いている」が15.6%、「専業主婦(主夫)」が13.1%、「無職」が10.2%、「定年・年金生活」が5.5%である(Q68)。

スマートフォンや携帯電話などの利用については(Q3)、87.1%が「スマートフォン(iPhone, アンドロイドなど)」を利用しており、平均利用台数は1.07台、12.2%が「ケータイ(従来の携帯電話)」を利用しており、平均利用台数は1.03台となっている。「スマートウォッチ(Apple Watch, Fitbitなど)」の利用者は少なく、3.0%であり、これら3種を「どれも利用していない」人は4.8%である。

橋元編(2021)によれば、全国から層化二段無作為抽出した対象者に対し、訪問留置法により2020年2～3月におこなわれた「日本人の情報行動」調査では、スマートフォンの個人利用率は40代で95.0%、50代で90.6%、60代で77.2%と年齢が上がるにつれて低下するのに対

して、本調査では40代87.5%、50代87.4%、60代86.0%とほぼ同じである<sup>1)</sup>。また、スマートウォッチの利用者も「日本人の情報行動」調査では、40代5.0%、50代3.6%、60代2.3%であるのに対し、本調査では40代2.6%、50代3.3%、60代3.2%であり、本調査の高齢層はモバイル・メディア利用に積極的である。

スマートフォンや携帯電話など（以下、スマホ・ケータイ）を利用している人のなかで、メッセージのやりとりをしているのは85.2%であり（Q12）、そのうちの69.4%がLINEを利用して（Q17：スマホ・ケータイ利用者の59.1%にあたる）。スマホ・ケータイ利用者のうち「ネット利用<sup>2)</sup>」しているのは83.5%であり（Q19）、パソコン系機器<sup>3)</sup>からインターネット利用している人は83.0%である（Q28で「4. パソコン系機器でインターネット利用はしていない」を選ばなかった人の割合）。それぞれの利用者のネット利用時間は、スマホ・ケータイからは平日85.55分、休日104.55分、パソコン系機器からは平日148.90分、休日160.68分であり、パソコン系機器からの利用時間のほうが長い。

### 3. スマホ・ケータイとパソコン系機器の使い分け実態

さて、スマホ・ケータイとパソコン系機器の両方で利用できるメッセージのやりとりやネット利用状況を見ておこう。

表-1はプライベートでメッセージをやりとりする際に利用するツールである。スマホ・ケータイ（Q13）では、LINE（81.1%）、電子メール（70.0%）に続き、SMS（ショートメッセージ）や携帯電話会社のメールを利用している人も少なくないのに対し、パソコン系機器（Q30）では、電子メール（92.7%）とLINE（30.5%）に利用が集中している。電子メールはスマホ・ケータイでもパソコン系機器でも利用する人が多いのに対し、LINEはスマホ・ケータイでの利用者が多いものの（81.1%）、パソコン系機器で利用している人（30.5%）はその半分にも満たない点は興味深い。

最もよく利用されているものは、スマホ・ケータイではLINE（68.8%）、パソコン系機器では電子メール（77.9%）が、他のツールと大きく差を開けている。日常的に利用しているのは、スマホではLINE、パソコンでは電子メールということであろう。

---

1) NTTドコモ モバイル社会研究所（2021）が2021年1～2月に関東1都6県で訪問留置法によりおこなった調査でも、60代のスマートフォン所有率は80%である。

2) ここでの「ネット利用」とは、「特定の相手との通話やメッセージのやりとりを除く、ウェブやアプリの利用」を指すものとして尋ねている。

3) ここでの「パソコン系機器」とは、パソコン、タブレット型コンピュータ（iPadなど）などを指すものとして尋ねている。

表-1 メッセージをやりとりする際に利用するツール  
(スマホ・ケータイとパソコン系機器)

	スマホ・ケータイ (n=644)		パソコン系機器 (n=551)	
	利用する もの	最もよく 利用する もの	利用する もの	最もよく 利用する もの
電子メール	70.0%	16.5%	92.7%	77.9%
LINE	81.1%	68.8%	30.5%	18.5%
Twitter のメッセージ	8.4%	0.8%	8.0%	1.6%
Facebook Messenger	9.9%	0.3%	8.2%	0.5%
Instagram のメッセージ	5.7%	0.3%	5.1%	0.5%
Slack や LINE WORKS などのチームコミュニ ケーションツール	1.9%	0.2%	4.0%	0.5%
携帯電話会社のメール (@ docomo.ne.jp など)	32.3%	5.4%		
SMS (ショートメッセージ)	46.6%	7.5%		
その他	0.5%	0.3%	0.2%	0.4%

次に、ネット利用の際によく使うサービスやコンテンツについて、スマホ・ケータイとパソコン系機器それぞれについて尋ねた結果が表-2である。

よく利用するサービスやコンテンツは両者とも共通している。スマホ・ケータイからの利用が多いのは、「検索サイト (Google, Yahoo 等)」(82.4%)、「気象情報・天気予報・防災」(57.4%)、「地図・交通機関, ナビゲーション」(43.3%)、「時事ニュース」(41.4%)であり、パソコン系機器からの利用が多いのは順に、「検索サイト (Google, Yahoo 等)」(85.2%)、「気象情報・天気予報・防災」(49.5%)、「時事ニュース」(48.1%)、「オンラインショッピング」(45.2%)となっている。

スマホ・ケータイからの利用が10ポイント以上多いのは、「電子決済 (PayPal, PayPay 等)」や「会員証・クーポン」など外出先で利用するものであるのに対し、パソコン系機器からの利用が10ポイント以上多いのは「オンラインショッピング」「オンラインバンキング」といった金銭のやりとりに関わるものと「動画共有サイト (YouTube 等)」であった。

なお、この数年で電子決済系のサービス利用が広がっており、高齢層も例外ではない。スマホ・ケータイからの「電子決済 (PayPal, PayPay 等)」の利用率は全体では20.9%であるが、年齢・性別<sup>4)</sup>による差は見られない<sup>5)</sup>。スマホ・ケータイでの「電子マネー (おサイフケータイ)」の利用 (Q26sq13) も同様であり、2011年調査では12～69歳全体で5.2%であったが、今回

4) 以下、性別による分析の際には、「その他」を選んだ1名を除外している。

5) スマホ・ケータイからの「電子決済 (PayPal, PayPay 等)」の利用率は、男性は40代16.8%, 50代24.5%, 60代20.6%, 女性は40代25.2%, 50代17.6%, 60代13.2%。

表-2 ネット利用しているサービスやコンテンツ、アプリ  
（スマホ・ケータイとパソコン系機器）

	スマホ・ケータイ (n=631)	パソコン系機器 (n=661)
検索サイト（Google, Yahoo 等）	82.4%	85.2%
SNS での検索（ハッシュタグ検索等）	12.5%	10.1%
時事ニュース	41.4%	48.1%
スポーツ・芸能ニュース	28.8%	33.6%
気象情報・天気予報・防災	57.4%	49.5%
地図・交通機関、ナビゲーション	43.3%	35.7%
グルメ・レストラン情報	17.9%	21.9%
レジャー・旅行情報	11.4%	20.6%
チケットや公共・民間施設等の予約	5.7%	11.3%
行政機関などへの申請・届け出	2.4%	11.0%
会員証・クーポン	15.8%	5.7%
マンガ	4.6%	4.2%
電子書籍	5.4%	6.4%
ゲーム	13.6%	9.7%
勉強・学習	3.0%	7.3%
健康・医療	4.4%	10.3%
美容・ファッション	2.7%	3.9%
料理・レシピ	11.7%	14.2%
株・投資	9.2%	14.7%
求人・転職	3.2%	3.9%
出会い・マッチングアプリ	0.5%	0.3%
その他、趣味の情報	12.7%	20.1%
オンラインショッピング	26.3%	45.2%
個人間売買（メルカリなど）	7.6%	6.1%
オンラインバンキング	12.8%	23.9%
電子決済（PayPal, PayPay 等）	20.9%	4.2%
ショート動画アプリ（TikTok 等）	2.2%	1.2%
SNS（Facebook, Twitter 等）	17.9%	13.5%
ホームページ・ブログ	7.0%	11.6%
ビデオ通話（Skype, LINE ビデオ通話等）	3.8%	4.4%
ウェブ会議システム（Zoom 等）	3.2%	6.8%
動画配信サービス（Netflix 等）	4.4%	8.8%
動画共有サイト（YouTube 等）	24.2%	34.2%
音楽配信（Apple Music 等）	7.1%	4.8%
ライブ配信（ニコニコ生放送, YouTubeLive, インスタライブ等）	2.9%	5.9%
作品投稿共有サイト（pixiv 等）	0.6%	1.5%
あてはまるものはない	3.0%	6.1%

の調査では 40～69 歳で 28.5% となっている。年齢・性別による差も見られず<sup>6)</sup>、普及が進んだことを裏づける結果である。

スマホ・ケータイとパソコン系機器におけるメッセージのやりとりやネット上のサービス利用からは、状況に合わせて機器が使い分けられていることがわかる。

#### 4. SNS 利用

本調査では、LINE は SNS に含まないものとした上で、Twitter, Facebook, Instagram, TikTok の 4 つと「この中に利用しているものはない」の 5 つの選択肢を挙げ、スマホ・ケータイやパソコン系機器から利用しているものすべてと最もよく利用しているもの 1 つを選ぶ形式で SNS 利用について尋ねている (Q37)。

最も多いのは、「この中に利用しているものはない」である (57.7%)。次に、Twitter の利用者 29.3% であり、ついで Facebook 22.1%、Instagram 21.5% となっている (表-3)。年齢層別に見ると、Facebook 利用率は 40 代 21.7%、50 代 22.8%、60 代 21.6%、Twitter 利用率は 40 代 33.5%、50 代 30.5%、60 代 22.5%、Instagram 利用率は 40 代 22.4%、50 代 23.5%、60 代 18.0%、TikTok 利用率は 40 代 4.4%、50 代 5.3%、60 代 4.5% となっており、Twitter のみ年齢が上がるほど利用者が少なくなる傾向が見られた ( $p < .05$ )<sup>7)</sup>。

表-3 SNS 利用率

	利用している SNS (n=795)							最もよく利用している SNS (n=795)						
	男性			女性			全体	男性			女性			全体
	40代	50代	60代	40代	50代	60代		40代	50代	60代	40代	50代	60代	
Twitter	35.7%	33.2%	25.3%	31.3%	25.5%	14.3%	29.3%	27.1%	23.0%	13.3%	22.9%	18.9%	10.7%	20.3%
Facebook	22.9%	28.6%	27.1%	20.6%	12.3%	5.4%	22.1%	11.4%	15.8%	20.5%	8.4%	6.6%	1.8%	12.6%
Instagram	18.6%	23.5%	21.1%	26.0%	23.6%	8.9%	21.5%	5.7%	6.6%	6.6%	13.7%	10.4%	7.1%	8.2%
TikTok	5.0%	6.1%	5.4%	3.8%	1.8%	1.8%	4.8%	1.4%	2.6%	1.2%	0.8%	0%	0%	1.3%
この中に利用しているものはない	54.3%	52.0%	58.4%	54.2%	64.2%	80.4%	57.7%	54.3%	52.0%	58.4%	54.2%	64.2%	80.4%	57.7%
<参考> LINE 利用	44.3%	52.0%	57.8%	67.2%	62.3%	57.1%	56.1%							

6) 「電子マネー（おサイフケータイ）」の利用率は、男性が 40 代で 27.3%、50 代 32.8%、60 代 23.5%、女性は 40 代 32.0%、50 代 26.3%、60 代 26.9%。

7) なお、「日本人の情報行動」調査では、Facebook, Twitter, LINE, Instagram, LinkedIn, TikTok の 6 つを SNS として調査しており、ネット利用者（全体の 90.4%）におけるそれぞれの利用率（「見るだけ」あるいは「書込・投稿もする」の回答者率）は、13 歳から 79 歳の全体で順に 27.5%、

最もよく利用している SNS は、60 代男性以外はどの年齢層でも Twitter である。続いて男性では Facebook、女性では Instagram を選ぶ人が多い。

さて、以下「この中に利用しているものはない」を選んだ回答者（57.7%）を SNS 非利用者とし、残りの 4 つのいずれかを選んだ人を SNS 利用者とする。

#### 4-1. SNS 利用者と非利用者の特徴

SNS 利用者／非利用者の特徴であるが、SNS 非利用者は女性に多く（男性 54.8%、女性 62.8%、 $p<.05$ ）、平均年齢が高い（利用者 53.21 歳、非利用者 54.53 歳、 $t=-2.350, df=794, p<.05$ ）。現在の職業（Q68）では、「定年・年金生活」の 70.5%、「専業主婦」の 67.3%、「無職」の 61.7%が非利用者であるのに対し、「フルタイムで働いている」人では 53.5%、「パートタイム、アルバイトで働いている」人では 57.3%が非利用と回答しており、有意差が見られた（ $p<.05$ ）。また、暮らし向き（Q70）については傾向が見られないものの、SNS 非利用者は世帯年収（Q71）が低い世帯に多い（世帯年収 500 万円未満 61.5%、500 万円以上 51.6%、 $p<.05$ ）<sup>8)</sup>。なお、学歴（Q61）<sup>9)</sup>や婚姻状況（Q64）、子どもの有無（Q67）では傾向は見られなかった。

固定電話の利用頻度（Q2）には差が見られないが、モバイル・メディア利用には差が見られる（Q3）。SNS 非利用者にはスマートフォン利用者が少なく（SNS 利用者の 91.1%、非利用者の 84.1%がスマホ利用者、 $p<.01$ ）、ケータイ（従来の携帯電話）の利用には差が見られない（SNS 利用者では 11.3%、非利用者では 12.9%がケータイ利用者）。それぞれの利用者に利用台数を尋ねているが、SNS 利用者／非利用者で違いは見られない。また、Apple Watch や Fitbit などスマートウォッチの利用にも傾向は見られない（SNS 利用者の 4.2%、非利用者の 2.2%がスマートウォッチ利用者）。スマートフォン、ケータイ、スマートウォッチのいずれも利用していない人は、SNS 非利用者に多い（SNS 利用者 2.1%、非利用者 6.8%、 $p<.01$ ）。

スマホ・ケータイ（スマートフォン、携帯電話など）の利用者に対して月額料金の（Q4）

---

30.5%、76.8%、31.3%、1.0%、8.0%となっている。同調査の結果はネット利用者における SNS 利用率であるために、本稿で報告する数値（全回答者に占める SNS 利用率）より高くなることが推測できるが、60 代の Twitter 利用率は男性 13.9%、女性 8.7%、Facebook は男性 20.0%、女性 22.0%、LINE は男性 65.5%、女性 64.2%、Instagram は男性 9.7%、女性 14.5%、TikTok は男性 3.6%、女性 1.2% であり（橋元編，2021：64）、本調査においては高齢男性の SNS 利用率が高いことがわかる。

8) 世帯年収（税込み）は 10 のカテゴリと「わからない・答えたくない」の 11 カテゴリで尋ねている。有意差が見られたのは、「わからない・答えたくない」との回答者 23.5%を外した上で、500 万円未満（47.8%）、500 万円以上（52.2%）にまとめた集計である。

9) 学歴については、7つのカテゴリで尋ねている。この7つのカテゴリにおいても、また、「大学・大学院」との回答者 48.1%とそれ以外の回答者 51.9%に分けた場合でも、SNS 利用／非利用に傾向は見られなかった。

を尋ねたところ、SNS利用者は非利用者より多い傾向にあり（SNS利用者5825.96円、非利用者4513.47円、 $t=3.727, df=542.431, p<.001$ ）、登録している電話番号数（Q6）も多い（SNS利用者101.60件、非利用者76.19件、 $t=2.369, dg=399.332, p<.05$ ）。スマホ・ケータイでの通話の利用頻度（Q8）やメッセージのやりとりの頻度（Q15）には差がないものの、そもそも、スマホ・ケータイでのメッセージのやりとり（Q12）について、「やりとりをしていない」と回答する人は、SNS非利用者は19.0%で、利用者（9.4%）より多い（ $p<.001$ ）。

また、LINEの利用（Q17）自体には差がないが（SNS利用者72.5%、非利用者66.8%）、登録している「友だち（公式アカウントは除く）」や「グループ」の数はSNS利用者に多い（友だち数：SNS利用者42.35、非利用者31.44、 $t=2.333, df=404.652, p<.05$ 、グループ数：SNS利用者4.29、非利用者3.02、 $t=2.714, df=355.329, p<.01$ ）。

次に、スマホ・ケータイからの「ネット利用」について（Q19）であるが、「している」との回答はSNS利用者に多く（SNS利用者90.6%、非利用者78.0%、 $p<.001$ ）、その時間（Q21）も長い（平日のSNS利用者98.42分、非利用者74.04分、 $t=3.339, df=578.330, p<.001$ ；休日のSNS利用者117.43分、非利用者93.08分、 $t=2.830, df=556.584, p<.01$ ）。

パソコン系機器からのインターネット利用（Q28sq4）をしていない人は、SNS利用者（10.7%）より非利用者（21.6%）の方が多く（ $p<.001$ ）、利用時間（Q31）はSNS利用者の方が長い（平日のSNS利用者163.82分、非利用者136.44分、 $t=2.350, df=597.653, p<.05$ ；休日のSNS利用者177.55分、非利用者146.68分、 $t=2.602, df=655, p<.01$ ）。しかし、テレビ視聴時間（Q1）には差が見られない（平日のSNS利用者174.52分、非利用者167.71分；休日のSNS利用者223.80分、非利用者224.51分）。

SNS利用者と非利用者のメディア利用の特徴をまとめると、固定電話やテレビなど、従来からあるメディアの利用については差が見られない一方で、スマホ・ケータイの利用やLINEの利用、インターネット利用についてはSNS利用者の方が積極的であると言える。それは、表-4で示すように、ネット利用意識やネットリテラシーなどにも現れている（Q46）。

興味深いのは社会的、政治的活動のための行動（Q50）である。表-5で示したように、「(c) 政治的、道徳的、環境保護上の理由で、ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした」や「(d) 社会的、政治的な問題に関する集会や会合、デモに参加した」などインターネット利用とは直接的には結びつかない項目を含め、すべての項目で、SNS利用者が非利用者より積極的である。



表-4 ネット利用意識とリテラシー（SNS 利用者と SNS 非利用者）

n=796

		あてはまる	まるやあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
(a) インターネット上の動画コンテンツは倍速で視聴することが多い	SNS 利用	6.8%	19.6%	37.4%	36.2%	p<.05
	SNS 非利用	3.9%	15.5%	34.4%	46.2%	
(b) 自分にとってインターネット空間はほっとできる居心地のいい場所だ	SNS 利用	7.4%	35.6%	43.6%	13.4%	p<.001
	SNS 非利用	2.6%	26.1%	44.9%	26.4%	
(c) スマホ・ケータイやパソコン系機器が故障したり動作がおかしくなったりした時に対処できる	SNS 利用	10.7%	44.8%	31.8%	12.8%	p<.001
	SNS 非利用	5.4%	24.4%	39.7%	30.5%	
(d) コンピュータに関する事柄を他人に教えることができる	SNS 利用	7.1%	30.3%	42.4%	20.2%	p<.001
	SNS 非利用	3.7%	20.3%	36.2%	39.9%	
(e) ウイルスやスパイウェアに対するセキュリティ対策を実行できる	SNS 利用	10.7%	47.2%	29.1%	13.1%	p<.001
	SNS 非利用	8.1%	27.2%	36.8%	27.9%	
(f) LINE や SNS 上での友人とのやり取りは何かとわずらわしくて面倒だ	SNS 利用	10.4%	34.1%	46.3%	9.2%	p<.001
	SNS 非利用	14.2%	27.5%	39.2%	19.2%	
(g) スマホ・ケータイやインターネットを使ったときの利用データや行動履歴、自分の個人情報などが悪用されてしまわないか、不安に思うことがよくある	SNS 利用	14.5%	47.8%	30.3%	7.4%	p<.05
	SNS 非利用	13.1%	40.1%	33.1%	13.7%	

表-5 社会的、政治的行動への参加（SNS 利用者と SNS 非利用者）

n=796

		過去1年間にしたことがある	過去1年間にしたことはないが、もつと前にしたことがある	過去1年間にしたことはないが、今後するかもしれない	今までしたことないし、今後もしない	
(a) 社会的、政治的活動のために寄付や募金をした（クラウドファンディングを含む）	SNS 利用	13.9%	17.2%	25.5%	43.3%	p<.001
	SNS 非利用	6.5%	13.7%	23.7%	56.0%	
(b) 社会的、政治的な問題について署名をした（インターネット上の署名を含む）	SNS 利用	8.6%	21.4%	25.2%	44.8%	p<.001
	SNS 非利用	3.5%	14.8%	20.9%	60.8%	
(c) 政治的、道徳的、環境保護上の理由で、ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした	SNS 利用	6.8%	11.3%	30.0%	51.9%	p<.001
	SNS 非利用	2.2%	7.2%	22.9%	67.8%	
(d) 社会的、政治的な問題に関する集会や会合、デモに参加した	SNS 利用	0.9%	8.6%	20.2%	70.3%	p<.05
	SNS 非利用	0.4%	4.4%	15.9%	79.3%	
(e) インターネット上で社会的、政治的な問題にかかわる意見を述べた	SNS 利用	8.3%	7.7%	21.7%	62.3%	p<.001
	SNS 非利用	1.5%	3.3%	18.1%	77.1%	

#### 4-2. SNS の利用状況

では、中高年の SNS 利用者はどのように SNS を利用しているのか。利用者（337 人）に最もよく利用している SNS（表-3 参照）について、その利用状況を尋ねた。

まず、友人の登録<sup>10)</sup>についてであるが（Q39）、誰かを登録している人は 64.7%であり、「1 人も登録されていない」を選んだ人は 35.3%である。登録している人の平均登録数は 105.84 人である。

登録されている人の特徴（Q39-1）を見るために、スマホ・ケータイでプライベートでよく通話する相手（Q9）、およびスマホ・ケータイでプライベートでよくメッセージのやりとりをする相手（Q16）と並べたのが表-6 である。

通話やメッセージの相手として一番選ばれる「家族」は SNS 登録相手としてはさほど多くなく、「あまり会わない友人」や「ネット上でのやり取りだけでまだ一度もあつたことのない人」を選ぶ人の方が多い。SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）がその名称の通り、スマホ・ケータイの通話やメッセージとは異なる社交に使われていることがわかる。

表-7 は最もよく利用している SNS でおこなっていることである。「『いいね』などを押す」が最も多く、「自分の趣味に関する情報を得る」「有名人の近況や意見を見る」が続くように、投稿への反応や情報収集のための利用が多い。しかし、「暇つぶしに使う」「近況や意見、気持ちを投稿する」「写真／動画をアップする」も 25%を超える人がおこなっており、日常的なメディアとして利用する人や積極的な情報発信に使う人も少なくない。なお、若年層では一般におこなわれているアカウントへの鍵掛けやブロック・ミュートをおこなう人は中高年層には極めて少なく、複数アカウント利用も少ない<sup>11)</sup>。

表-6 最もよく使う SNS に登録されている人、よく通話する相手、よくメッセージのやりとりをする相手

	SNS 登録 (n=218)	通 話 (n=679)	メッセージ (n=640)
ふだんよく会う友人	33.9%	22.7%	33.3%
あまり会わない友人	59.2%	15.0%	33.1%
恋人	4.6%	4.7%	6.1%
家族	27.1%	72.9%	75.0%
親せき	8.3%	10.9%	12.8%
仕事関係の人	22.5%	29.7%	29.7%
ネット上でのやり取りだけでまだ一度もあつたことのない人*	48.6%		
ネット上のやり取りから直接会うようになった人*	6.9%		

\* SNS 登録のみの選択肢。

10) Twitter や Instagram はフォロワーについて尋ねている。

11) たとえば、質問形式が異なるものの、グローバル若者研究会が 2020 年 11 ～ 12 月に東京都杉並区

表-7 SNSでおこなっていること

n=337

1. 近況や意見，気持ちを投稿する	25.8%	11. 知人の近況や意見を見る	25.5%
2. 写真／動画をアップする	25.8%	12. 有名人の近況や意見を見る	27.0%
3. いわゆる「ストーリー」を投稿する	3.9%	13. ニュースや世間で話題になっていることを見る	30.6%
4. 自分の投稿への反応を確認する	9.8%	14. 自分の趣味に関する情報を得る	33.5%
5. 「いいね」などを押す	43.3%	15. 人や情報を検索する	19.6%
6. RT・シェアをする	14.5%	16. 複数アカウントを利用している	5.6%
7. ハッシュタグ（#）をつける	11.6%	17. アカウントに鍵をかけている	4.7%
8. コメントを書く	20.2%	18. 暇つぶしに使う	26.4%
9. メッセージ機能を利用する	13.6%	19. あてはまるものはない	8.9%
10. ブロックやミュートをする	5.6%		

## 5. 考 察

本稿ではモバイル・コミュニケーション研究会が2021年9月に全国でおこなったオンライン質問紙調査の結果を中高年（40～69歳）に焦点をあてて報告してきた。調査会社のモニター登録をおこなっている人が回答者であったためか，スマホ・ケータイやパソコン系機器を用いたインターネット利用は他の同時期の調査結果と比較するとかなり積極的であり，2021年12月実施の訪問留置法による調査結果との比較検討が必要であるものの，いくつか興味深い点が見えてきた。

まず，スマホ・ケータイとパソコン系機器でのツールやサービスなどの利用状況である。インターネット接続が可能な携帯電話が登場し，その後スマートフォンが普及していくにつれ，手軽でいつでも利用可能なモバイル端末の利用が一般化することが，パソコンからのインターネット利用を妨げることにつながり，新たなデジタル・デバイドを生み出す可能性が危惧されてきた。

たとえば，日本で携帯電話からの電子メール利用が広がっていた2002年<sup>12)</sup>に山梨県でおこなった調査をもとに宮田・ボース・ウェルマン・池田（2006）は，ケータイ・メール（携帯電

---

と愛媛県松山市の20歳を対象におこなった調査では，SNS（Twitter，Instagram，Facebookなど）の利用において，「アカウントに鍵をかける」人は杉並区で80.4%，松山市で77.3%，「SNS上で誰かをいわゆる『ブロック』や『ミュート』したことがある」は杉並区で71.3%，松山市で66.3%となっており，Twitterのアカウントを複数持っている人は杉並区で59.8%，松山市で47.5%，Instagramのアカウントを複数持っている人は杉並区で46.2%，松山市で38.1%であった。辻・大倉・浅野・松田（2022）を参照。

12) なお，2000年代前半，携帯電話からのインターネット利用が一般化していたのは，日本や韓国など少数の国のみであり，多くの国では，電子メールを含むインターネット利用はパソコンから，携帯電話からは通話やSMSが利用されていた。

話からの電子メール)は近くの人とのやりとりに使われるのに対し、PCメール(パソコンでの電子メール)は近い人も遠い人もやりとりされており、PCメールを多く送る人ほど、広く多様性に富んだ社会的ネットワークを持っていることを示し、ケータイ・メールの使用がデジタル・デバイドを拡張させる可能性を指摘している。また、2010年以降のスマートフォンの普及が、特に若年層でのパソコンの日常的な利用を減らしている可能性も注目されている。たとえば、「PISA2018」の結果を分析した舞田(2020)は、15歳の自宅でのパソコン使用率が2009年から2018年にかけて下がっているのは33カ国中日本のみであることを指摘し、他国でもスマホが普及するなかで日本だけでパソコン離れが起きているのは、教育でのICT化が進んでいないためと推測している<sup>13)</sup>。

しかし、3章で示したように、今回の調査ではメッセージのやりとりや各種サービスは、スマホ・ケータイとパソコンのどちらかだけで利用されているというよりはむしろ、状況やサービス内容などによって機器が使い分けられていることがうかがえた。モバイル・メディアとパソコンのどちらかではなく、状況や用途、相手などに応じてどちらも利用することが、今後より一般化するのか、また、一般化した場合の使い分けについて、デジタル・デバイドを考える上で他の年齢層も含め検討を続ける必要がある。

次に、中高年のSNS利用の特徴についてである。すでに普及が進んだ若年層におけるSNS利用については多くの研究があるものの、中高年層におけるSNS利用の知見は多くない。今回捉えることができた中高年のSNS利用の特徴は普及が進むなかで変化するのか、今後の検討の参照点となるものと考えられる。

具体的な特徴としても、SNS利用者の方が非利用者とは比べ、スマホ・ケータイの利用やLINEの利用、インターネット利用などに積極的であり、ネットリテラシーが高いことに不思議はないが、電話やテレビなど従来からあるメディアの利用には差が見られないことは、橋元(2006)のいう「在宅時間相応配分説」<sup>14)</sup>を支持するものとも考えられ、興味深い。また、SNS利用者の方が、社会的、政治的活動のための行動すべてにおいて積極的であったことには何らかの因果関係が想定できるのか、また、他の年代にも同じ傾向が見られるのか、今後の考察・分析が必要である。さらに、SNSが通話やメッセージとは異なる人的ネットワーク、情報ネットワークとしてどのように機能しているのか、SNSでつながる相手やSNS上でおこなってい

---

13) コロナ禍で進んだオンライン教育の影響が現れるPISAの次回調査は1年延期され、2022年に実施予定である。

14) インターネットの普及によってテレビ視聴時間が減少しているとの「俗説」に対し、橋元(2006)は「日本人の情報行動」調査をもとに、人は在宅時間に占めるテレビ視聴時間の比率はほぼ一定で、在宅時間のなかで利用するメディアを使い分けているのであり、ネット利用がテレビ視聴時間を食うといった「カニバリズム」関係は明瞭ではないとしている。

ることなどについても、他の年齢層とも比較をしながら、引き続き検討する必要がある<sup>15)</sup>。

まずは、今回の結果を踏まえ、2021年12月実施の訪問留置法による調査を分析し、2001年、2011年調査の結果とも比較検討することで、モバイル化が進む社会におけるメディアと人間関係を捉えることとしたい。

付記：本稿は2020～2022年度科学研究費（基盤研究（B））「モバイル化社会の実態解明と将来構想に関する社会学的実証研究（課題番号：20H01580）」（研究代表者：松田美佐）の助成を受けたものである。

### 参考文献

- 土橋臣吾・浅野智彦・岩田考・辻泉・羽瀨一代，2022，「デジタルメディア利用に関するライフヒストリー分析の試み」『令和3年度 地域未来創生センタージャーナル』8, 21-33, 弘前大学人文社会科学部。
- 橋元良明，2006，「メディア・カニバリズムに関する『在宅時間相応配分説』再考」『東京大学大学院情報学環紀要 調査研究編』25, 1-11。
- 橋元良明編，2021，『日本人の情報行動2020』東京大学出版会。
- 舞田敏彦，2020，「世界で唯一、日本の子どものパソコン使用率が低下している」『ニューズウィーク日本版』2020年1月8日。 [https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2020/01/post-92085\\_1.php](https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2020/01/post-92085_1.php)
- 松田美佐・土橋臣吾・辻泉編著，2014，『ケータイの2000年代』東京大学出版会。
- 宮田加久子・J. ボース・B. ウェルマン・池田謙一，2006，「モバイル化する日本人：パソコンとケータイからのインターネット利用が社会的ネットワークに及ぼす影響」松田美佐・岡部大介・伊藤瑞子編『ケータイのある風景：テクノロジーの日常化を考える』北大路書房。
- NTTドコモ モバイル社会研究所，2021，『モバイル社会白書 2021年版』 [https://www.moba-ken.jp/whitepaper/wp21/pdf/wp21\\_all.pdf](https://www.moba-ken.jp/whitepaper/wp21/pdf/wp21_all.pdf)
- 辻泉・大倉韻・浅野智彦・松田美佐，2022，「若者文化は30年間でどう変わったか「遠隔＝社会，対人性，個人性」三領域の視点からの「計量的モノグラフ」（その2）」『中央大学文学部紀要 社会学・社会情報学』32, 79-142, 中央大学文学部。

---

15) この点については、本研究とほぼ同時期に、若年層の利用実態について質的調査の視点から明らかにした、土橋・浅野・岩田・辻・羽瀨（2022）の結果も参照のこと。これら2つの論文における分析対象者は、メディア利用の実態からしても、対照的な結果を見せている。

## 〈付録〉

## メディアの利用と意識に関する調査（オンラインプレ調査 単集結果）

Q1 あなたがテレビを視聴している時間は、ふだんどのくらいですか。平日と休日にわけてお答えください。利用していない場合は「0」時「0」分と記入してください。（録画予約した番組を見るのも含みます。YouTube などの動画共有サイトを見ている時間は含みません）

- (a) 平日（平均 163.64 ）分くらい (b) 休日（平均 217.78 ）分くらい  
 \* 16 時間以上の 6 ケース除外 \* 16 時間以上の 13 ケース除外

Q2 あなたは固定電話を使って、ふだんどのくらいの頻度で電話をかけたり受けたりしますか。あてはまるものを 1 つだけ お選びください。【n = 1000】

- |             |       |                  |       |
|-------------|-------|------------------|-------|
| 1. 1日に1通話以上 | 4.6%  | 4. 月に1通話以下       | 27.5% |
| 2. 週に2～6通話  | 7.5%  | 5. 固定電話はまったく使わない | 20.9% |
| 3. 月に2～3通話  | 14.0% | 6. 固定電話をもっていない   | 25.5% |

Q3 あなたは、現在、スマホ・ケータイ等を利用していますか。また、ご利用の方は何台利用していますか。あてはまるものを いくつでも お選びいただき、台数をご記入ください。【n = 1000】

1. スマートフォン（iPhone, アンドロイドなど） 86.8%（平均 1.06 ）台  
 \* 7 台以上の 2 ケース除外
2. ケータイ（従来の携帯電話） 10.9%（平均 1.03 ）台
3. スマートウォッチ（Apple Watch, Fitbit など） 3.1%
4. どれも利用していない 5.6%

【Q4～Q7 は、スマホ・ケータイ（スマートフォン、携帯電話など）を利用している方にお聞きします。  
 Q4～Q7 については、現在もっとも利用頻度の高い 1 台についてお答えください】

Q4 そのスマホ・ケータイの利用料金は、月平均いくらくらいですか。金額を記入してください。

※回線を契約していない方は「0」とご記入ください。【n = 939】

1. 月におよそ（平均 5257.63 円くらい） 88.1% 2. よくわからない 11.9%  
 \* 5 万円以上の 4 ケース除外

Q5 その料金の請求書はだれを宛先に発行されていますか。下の中から 1 つだけ お選びください。

【n = 938】

- |              |       |              |        |
|--------------|-------|--------------|--------|
| 1. 自分        | 85.9% | 3. 勤務先       | 0.9%   |
| 2. 自分以外の家族など | 13.1% | 4. その他（具体的に： | ） 0.1% |

Q6 あなたのスマホ・ケータイには、何件の電話番号が登録されていますか。（登録されてない場合などはよくわからないをお選びください）【n = 939】

1. （平均 82.66 ）件 58.4% 2. よくわからない 41.6%  
 \* 1000 件以上の 4 ケース除外

Q7 あなたは、ご自分のスマホ・ケータイの電話番号を、どの範囲の人（プライベートな関係の人に限る）に教えていますか。下の中から1つだけお選びください。【n = 939】

- |                         |       |                    |       |
|-------------------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 誰でも教える               | 6.1%  | 3. ごく限られた相手にしか教えない | 37.2% |
| 2. 必要に応じて、教えたり教えなかったりする | 52.9% | 4. 誰にも教えない         | 3.8%  |

まず、通話の利用についてお聞きします（音声による会話で、電話会社の回線を介したのもも、アプリ（LINEなど）を介したのももすべて含みます）。スマホ・ケータイを複数台お持ちの方は、通話について現在もつとも利用頻度の高い1台についてお答えください。

Q8 あなたはスマホ・ケータイを使って、1日に何回くらい通話しますか。あてはまるものを1つだけお選びください。【n = 939】

- |             |       |               |       |
|-------------|-------|---------------|-------|
| 1. 1日10通話以上 | 1.6%  | 5. 週に5～6通話    | 6.4%  |
| 2. 1日に5～9通話 | 2.8%  | 6. 週に2～4通話    | 19.7% |
| 3. 1日に3～4通話 | 5.2%  | 7. 週に1通話以下    | 37.9% |
| 4. 1日に1～2通話 | 14.4% | 8. 通話はまったくしない | 12.0% |

Q9 あなたがふだんスマホ・ケータイを使って、プライベートでよく通話する相手はどなたですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 826】

- |              |       |           |       |                                   |      |
|--------------|-------|-----------|-------|-----------------------------------|------|
| 1. ふだんよく会う友人 | 22.8% | 4. 家族     | 72.8% | 7. その他（具体的に：                    ） | 2.2% |
| 2. あまり会わない友人 | 15.3% | 5. 親せき    | 9.9%  |                                   |      |
| 3. 恋人        | 6.3%  | 6. 仕事関係の人 | 29.4% |                                   |      |

Q10 あなたがスマホ・ケータイで通話する場所としてはどこが多いですか。下にあげた中であてはまる場所をいくつでもお選びください。【n = 826】

- |       |       |          |       |                                   |      |
|-------|-------|----------|-------|-----------------------------------|------|
| 1. 自宅 | 84.1% | 4. 駅・バス停 | 3.8%  | 7. 電車・バスの中                        | 0.6% |
| 2. 職場 | 35.7% | 5. 路上・街頭 | 17.8% | 8. 飲食店・レストラン・喫茶店                  | 1.6% |
| 3. 学校 | 0%    | 6. 自動車の中 | 15.1% | 9. その他（具体的に：                    ） | 1.2% |

Q11 あなたがふだんスマホ・ケータイの通話で、利用するものはどれですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 826】

- |            |       |                                  |      |
|------------|-------|----------------------------------|------|
| 1. 電話会社の回線 | 82.9% | 4. Facebook Messenger            | 4.0% |
| 2. LINE    | 65.0% | 5. その他（具体的に                    ） | 1.3% |
| 3. Skype   | 3.8%  |                                  |      |

さらに最もよく使うものを1つだけお選びください。【n = 826】

- |            |       |                                  |      |
|------------|-------|----------------------------------|------|
| 1. 電話会社の回線 | 58.2% | 4. Facebook Messenger            | 0.8% |
| 2. LINE    | 39.7% | 5. その他（具体的に                    ） | 1.0% |
| 3. Skype   | 0.2%  |                                  |      |

次に、スマホ・ケータイでメッセージを送受信することについてお聞きします（文字を中心としたやりとりで、電子メールやショートメッセージ、LINE、各種 SNS の DM などアプリを介したのもすべて含みます）。スマホ・ケータイを複数台お持ちの方は、現在もっとも利用頻度の高い 1 台についてお答えください。

Q12 あなたは、スマホ・ケータイでメッセージのやりとりをしていますか。【n = 939】

- |             |       |              |       |
|-------------|-------|--------------|-------|
| 1. やりとりしている | 84.6% | 2. やりとりしていない | 15.4% |
|-------------|-------|--------------|-------|

Q13 あなたがふだんスマホ・ケータイでメッセージのやりとりをする際に、利用するものはどれですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 794】

- |                       |       |  |       |
|-----------------------|-------|--|-------|
| 1. 電子メール              | 66.1% | 6. Slack や LINE WORKS などのチームコミュニケーションツール | 2.1%  |
| 2. LINE               | 84.0% | 7. 携帯電話会社のメール (@ docomo.ne.jp など)        | 30.6% |
| 3. Twitter のメッセージ     | 11.8% | 8. SMS (ショートメッセージ)                       | 45.0% |
| 4. Facebook Messenger | 9.6%  | 9. その他 (具体的に )                           | 0.5%  |
| 5. Instagram のメッセージ   | 8.8%  |  |       |

さらに最もよく使うものを 1 つだけお選びください。【n = 794】

- |                       |       |  |      |
|-----------------------|-------|--|------|
| 1. 電子メール              | 14.2% | 6. Slack や LINE WORKS などのチームコミュニケーションツール | 0.1% |
| 2. LINE               | 72.0% | 7. 携帯電話会社のメール (@ docomo.ne.jp など)        | 4.7% |
| 3. Twitter のメッセージ     | 1.0%  | 8. SMS (ショートメッセージ)                       | 6.9% |
| 4. Facebook Messenger | 0.4%  | 9. その他 (具体的に )                           | 0.3% |
| 5. Instagram のメッセージ   | 0.4%  |  |      |

Q14 あなたがスマホ・ケータイのメッセージのやりとりをする場所としてはどこが多いですか。下にあげた中であてはまる場所を いくつでもお選びください。【n = 794】

- |          |       |                  |       |
|----------|-------|------------------|-------|
| 1. 自宅    | 92.2% | 6. 自動車の中         | 11.8% |
| 2. 職場    | 45.8% | 7. 電車・バスの中       | 15.6% |
| 3. 学校    | 0.8%  | 8. 飲食店・レストラン・喫茶店 | 6.8%  |
| 4. 駅・バス停 | 8.9%  | 9. その他 (具体的に : ) | 0.4%  |
| 5. 路上・街頭 | 15.6% |                  |       |

Q15 あなたはプライベートで、スマホ・ケータイでのメッセージのやりとりを、どのくらいしていますか。あてはまるものを 1 つだけお選びください。ただし一連のやりとりを一回と数えてください。【n = 794】

- |                   |       |                      |       |
|-------------------|-------|----------------------|-------|
| 1. 1 日 100 回以上    | 0.8%  | 5. 週に数回              | 28.7% |
| 2. 1 日に 50 ~ 99 回 | 1.4%  | 6. 月に数回              | 10.3% |
| 3. 1 日に 20 ~ 49 回 | 4.3%  | 7. 月に 1 回以下          | 3.1%  |
| 4. 1 日に 1 ~ 19 回  | 50.8% | 8. メッセージはまったくやりとりしない | 0.6%  |



Q16 あなたがふだんプライベートで、スマホ・ケータイのメッセージのやりとりをよくする相手はどなたですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 789】

- |              |       |                           |       |
|--------------|-------|---------------------------|-------|
| 1. ふだんよく会う友人 | 35.7% | 5. 親せき                    | 12.4% |
| 2. あまり会わない友人 | 34.3% | 6. 仕事関係の人                 | 28.4% |
| 3. 恋人        | 8.1%  | 7. その他（具体的に：            ） | 1.6%  |
| 4. 家族        | 74.7% |                           |       |

Q17 あなたはLINEをお使いですか。お使いの方は、登録されている「友だち（公式アカウントは除く）」と「グループ」の数はいくつですか。【n = 794】

※「0」の場合は「0」とご記入ください。（登録していない場合は使っていないをお選びください、それぞれの数値はLINEの「ホーム」画面に表示されています）。

- |           |       |                    |                     |
|-----------|-------|--------------------|---------------------|
| 1. 使っている  | 72.0% | 友だち数（平均 45.62    ） | グループ数（平均 5.01    ）個 |
|           |       | * 500以上の5ケース除外     | * 100以上の2ケース除外      |
| 2. 使っていない | 28.0% |                    |                     |

Q17-1「使っている」を選んだ方にうかがいます。今ある「グループ」には、以下のようなものはありますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 482】

- |                              |       |
|------------------------------|-------|
| 1. 町内会・自治会、マンションの管理組合        | 5.2%  |
| 2. 地域サークル、近所づきあい             | 7.5%  |
| 3. 同居の家族                     | 34.0% |
| 4. 別居の家族                     | 35.9% |
| 5. 親せき                       | 14.7% |
| 6. PTAや介護サービス利用など、家族を通じたつき合い | 5.4%  |
| 7. ふだんよく会う友人                 | 34.0% |
| 8. あまり会わない友人                 | 38.8% |
| 9. 現在通っている学校・大学関係            | 3.1%  |
| 10. 過去に通っていた学校・大学関係          | 19.3% |
| 11. 仕事関係の人とのプライベートでのつき合い     | 34.4% |
| 12. 趣味・サークルなど                | 24.1% |
| 13. 特定のイベントや旅行用              | 5.8%  |
| 14. その他（具体的に            ）    | 1.7%  |

Q18 下にあげた中で、あなたにあてはまることをいくつでもお選びください。【n = 794】

- |   |       |
|---|-------|
| 1. 友人からメッセージが来たら、すぐに返事を出すのが礼儀だと思う         | 37.3% |
| 2. 毎日のように会う友人とメッセージをやりとりしたり、スマホ・ケータイで話をする | 10.7% |
| 3. メッセージの方が、通話より相手に気兼ねせずに連絡できる            | 50.5% |
| 4. 友人にメッセージを送ってもすぐに返事がなければ、無視されたような気がする   | 9.2%  |
| 5. あてはまるものはない                             | 23.4% |

次に、通話やメッセージ以外での「ネット利用」についてお聞きします（特定の相手との通話やメッセージのやりとりを除く、ウェブやアプリの利用のことをいいます）。

まず、スマホ・ケータイでの「ネット利用」についてお聞きします。スマホ・ケータイを複数台お持ちの方は、現在もっとも利用頻度の高い1台についてお答えください。

Q19 あなたは、自分のスマホ・ケータイで「ネット利用」をしていますか。【n = 939】

1. している 84.3%                      2. していない 15.7%

Q20 あなたはプライベートで、スマホ・ケータイでの「ネット利用」をどのくらいしていますか。あてはまるものを1つだけお選びください。【n = 792】

1. 1日に50回以上 3.8%              4. 1日に数回程度 44.1%              7. 月に数回程度 2.1%  
2. 1日に30回以上 8.5%              5. 1日に1回くらい 9.7%              8. 月に1回以下 1.1%  
3. 1日に10回以上 25.1%              6. 週に数回程度 5.6%

Q21 あなたがスマホ・ケータイで、「ネット利用」している時間は、ふだんのくらいですか。平日と休日にわけてお答えください。利用していない場合は「0」分と記入してください。

- (a) 平日（平均 95.56 ）分くらい              (b) 休日（平均 117.99 ）分くらい

\* 12時間以上の8ケース除外

\* 12時間以上の12ケース除外

Q22 あなたが、スマホ・ケータイで「ネット利用」するのはどのような時ですか。以下の中であてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 792】

1. 外出中に、急に情報が知りなくなった時 65.3%  
2. 自宅や職場で、情報が知りなくなった 71.3%  
3. ひまです特にならぬ時 52.4%  
4. 上記にあてはまるものはない 4.5%

Q23 あなたがスマホ・ケータイで「ネット利用」する場所としてはどこが多いですか。下にあげた中であてはまる場所をいくつでもお選びください。【n = 792】

1. 自宅 91.5%                      6. 自動車の中 15.5%  
2. 職場 42.4%                      7. 電車・バスの中 25.9%  
3. 学校 0.4%                      8. 飲食店・レストラン・喫茶店 15.5%  
4. 駅・バス停 15.8%              9. その他（具体的に：              ） 0.9%  
5. 路上・街頭 20.5%

Q24 あなたがスマホ・ケータイでの、「ネット利用」の際によく使うのは、どのようなサービスやコンテンツ、アプリですか。以下の中であてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 792】

1. 検索サイト（Google, Yahoo等） 82.4%              20. 求人・転職 4.9%  
2. SNSでの検索（ハッシュタグ検索等） 18.8%              21. 出会い・マッチングアプリ 1.8%  
3. 時事ニュース 38.9%                      22. その他、趣味の情報 14.6%  
4. スポーツ・芸能ニュース 27.8%              23. オンラインショッピング 28.4%  
5. 気象情報・天気予報・防災 54.4%              24. 個人間売買（メルカリなど） 10.1%

6. 地図・交通機関, ナビゲーション	40.0%	25. オンラインバンキング	12.2%
7. グルメ・レストラン情報	18.7%	26. 電子決済 (PayPal, PayPay 等)	22.5%
8. レジャー・旅行情報	11.9%	27. ショート動画アプリ (TikTok 等)	2.8%
9. チケットや公共・民間施設等の予約	5.8%	28. SNS (Facebook, Twitter 等)	22.6%
10. 行政機関などへの申請・届け出	2.7%	29. ホームページ・ブログ (個人有名人)	7.3%
11. 会員証・クーポン	16.7%	30. ビデオ通話 (Skype, LINE ビデオ通話等)	6.2%
12. マンガ	8.1%	31. ウェブ会議システム (Zoom 等)	3.9%
13. 電子書籍	7.2%	32. 動画配信サービス (Netflix 等)	6.3%
14. ゲーム	16.5%	33. 動画共有サイト (YouTube 等)	28.7%
15. 勉強・学習	4.2%	34. 音楽配信 (Apple Music 等)	8.6%
16. 健康・医療	5.3%	35. ライブ配信 (ニコニコ生放送, YouTubeLive, インスタライブ等)	3.8%
17. 美容・ファッション	5.7%	36. 作品投稿共有サイト (pixiv 等)	1.4%
18. 料理・レシピ	14.9%	37. あてはまるものはない	3.2%
19. 株・投資	8.8%		

【Q25～Q27については、複数のスマホ・ケータイをお持ちの方は、それらすべてを思い浮かべながらお答えください】

Q25 あなたにとってスマホ・ケータイは、どの程度必要なものですか。あてはまるものを1つだけお選びください。【n = 939】

1. なくてはならないもの 44.6%
2. あった方がよいもの 48.9%
3. なくてもよいもの 6.5%

Q26 あなたは、スマホ・ケータイを次のようなことに使っていますか。使っているものをいくつでもお選びください。【n = 939】

- |                |       |                      |       |
|----------------|-------|----------------------|-------|
| 1. 時計          | 68.6% | 10. テレビをみる (ワンセグ)    | 4.4%  |
| 2. 目覚まし時計      | 57.8% | 11. 音楽を聴く            | 32.3% |
| 3. 電卓          | 56.4% | 12. 動画ファイルを再生する      | 20.1% |
| 4. ゲーム         | 27.8% | 13. 電子マネー (おサイフケータイ) | 29.2% |
| 5. 辞書          | 26.5% | 14. 定期券              | 1.9%  |
| 6. 手帳・スケジュール管理 | 37.1% | 15. GPS (位置情報検索サービス) | 20.9% |
| 7. 住所録         | 31.8% | 16. 健康・体調管理          | 15.7% |
| 8. カメラ         | 63.2% | 17. その他 (具体的に: )     | 0.6%  |
| 9. 画像・動画のやりとり  | 33.5% |                      |       |

Q27 あなたはスマホ・ケータイを利用して、次のようなことを経験したり感じたりすることはありますか。次の (a) ~ (p) それぞれについて、最もあてはまるものを1つずつお選びください。なお、スマホ・ケータイの利用には、通話やメッセージだけではなくすべての利用を含みます。【n = 939】

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない あまり	あてはまらない まったく
(a) 趣味や関心が同じ人と出会える	5.3%	23.0%	37.8%	33.9%
(b) ふだんから会う友人・知人と常に親密なやり取りができる	13.2%	42.0%	28.6%	16.2%
(c) 考え方や意見が自分と全く違う人と出会える	3.5%	20.0%	40.5%	36.0%
(d) ふだん会わない友人・知人も関係を保てる	11.2%	39.4%	30.4%	19.1%
(e) いち早く新しい情報を得ることができる	21.6%	44.2%	21.4%	12.8%
(f) 家族・親戚とのやり取りができる	29.4%	45.4%	16.4%	8.8%
(g) 寂しさを紛らわせることができる	6.8%	30.0%	39.9%	23.2%
(h) 知識を広げることができる	15.8%	46.5%	25.2%	12.5%
(i) リアルタイムのオンラインイベントやミーティングを楽しむことができる	6.2%	24.3%	35.7%	33.9%
(j) 見たい動画をいつでも好きな時に楽しむことができる	15.8%	33.5%	26.6%	24.1%
(k) スマホ・ケータイが原因で、仕事や勉強、家事がおろそかになることがある	7.0%	24.6%	35.6%	32.8%
(l) 予定していたよりも多くの時間、スマホ・ケータイに触ってしまいがちだ	11.0%	32.1%	32.7%	24.3%
(m) スマホ・ケータイが原因で、睡眠不足になることがある	8.1%	23.1%	34.1%	34.7%
(n) 日本にいながら、様々な国の人と出会える	4.0%	18.3%	35.7%	42.0%
(o) 知らない場所に行っても、スマホ・ケータイさえあれば困らない	11.4%	39.5%	31.8%	17.3%
(p) ふだんのスケジュール管理を、スマホ・ケータイに頼っている	10.5%	25.2%	37.8%	26.4%

【全員の方にお聞きします】

次に、パソコン系機器でインターネットを利用することについてお聞きします。ここでの「パソコン系機器」とは、パソコン、タブレット型コンピューター (iPad など) などをいいます。

Q28 あなたは、パソコン系機器を使って、次のようなインターネット利用をしていますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 1000】

1. 決まった場所（自宅や会社など）からの利用 75.7%
2. 外出先や移動中などでの利用 14.5%
3. その他 1.7%
4. パソコン系機器でインターネット利用はしていない 20.9%

Q29 あなたはプライベートで、パソコン系機器でのメッセージのやりとりをどのくらいしていますか（文字を中心としたやりとりで、電子メール、LINEや各種SNSのDMなどアプリを介したのもすべて含みます）。あてはまるものを1つだけお選びください。ただし一連のやりとりを一回と数えてください。【n = 791】

- |              |       |                      |       |
|--------------|-------|----------------------|-------|
| 1. 1日50回以上   | 2.1%  | 5. 月に数回              | 10.4% |
| 2. 1日に20～49回 | 5.6%  | 6. 月に1回以下            | 8.6%  |
| 3. 1日に1～19回  | 36.8% | 7. メッセージはまったくやりとりしない | 18.6% |
| 4. 週に数回      | 18.0% |                      |       |

Q30 あなたがふだんパソコン系機器でメッセージのやりとりをする際、利用するものはどれですか。あてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 644】

- |                       |       |                                       |      |
|-----------------------|-------|---------------------------------------|------|
| 1. 電子メール              | 90.5% | 5. Instagramのメッセージ                    | 6.1% |
| 2. LINE               | 32.1% | 6. SlackやLINE WORKSなどのチームコミュニケーションツール | 4.8% |
| 3. Twitterのメッセージ      | 10.7% | 7. その他（具体的に）                          | 0.6% |
| 4. Facebook Messenger | 8.2%  |                                       |      |

さらに最もよく使うものを1つだけお選びください。【n = 644】

- |                       |       |                                       |      |
|-----------------------|-------|---------------------------------------|------|
| 1. 電子メール              | 74.8% | 5. Instagramのメッセージ                    | 0.5% |
| 2. LINE               | 20.5% | 6. SlackやLINE WORKSなどのチームコミュニケーションツール | 1.1% |
| 3. Twitterのメッセージ      | 2.2%  | 7. その他（具体的に）                          | 0.5% |
| 4. Facebook Messenger | 0.5%  |                                       |      |

【Q31～Q34は、パソコン系機器からのインターネットのプライベート利用について、お答えください】

Q31 あなたがパソコン系機器を使って、インターネットを利用している時間は、ふだんどのくらいですか。平日と休日にかけてお答えください。利用していない場合は「0」分と記入してください。

- (a) 平日（平均 147.34 ）分くらい \* 15時間以上の4ケース除外  
 (b) 休日（平均 159.25 ）分くらい \* 16時間以上の4ケース除外

Q32 あなたがパソコン系機器でよく使うのは、どのようなサービスやコンテンツ、アプリですか。以下の中であてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 791】

- |                          |       |                              |       |
|--------------------------|-------|------------------------------|-------|
| 1. 検索サイト（Google, Yahoo等） | 83.8% | 20. 求人・転職                    | 4.0%  |
| 2. SNSでの検索（ハッシュタグ検索等）    | 12.4% | 21. 出会い・マッチングアプリ             | 0.9%  |
| 3. 時事ニュース                | 44.1% | 22. その他、趣味の情報                | 19.5% |
| 4. スポーツ・芸能ニュース           | 30.7% | 23. オンラインショッピング              | 42.4% |
| 5. 気象情報・天気予報・防災          | 45.4% | 24. 個人間売買（メルカリなど）            | 6.1%  |
| 6. 地図・交通機関、ナビゲーション       | 32.7% | 25. オンラインバンキング               | 22.3% |
| 7. グルメ・レストラン情報           | 20.0% | 26. 電子決済（PayPal, PayPay等）    | 4.6%  |
| 8. レジャー・旅行情報             | 19.1% | 27. ショート動画アプリ（TikTok等）       | 1.9%  |
| 9. チケットや公共・民間施設等の予約      | 11.1% | 28. SNS（Facebook, Twitter等）  | 15.2% |
| 10. 行政機関などへの申請・届け出       | 10.5% | 29. ホームページ・ブログ（個人有名人）        | 12.1% |
| 11. 会員証・クーポン             | 5.4%  | 30. ビデオ通話（Skype, LINEビデオ通話等） | 4.6%  |

12. マンガ	4.8%	31. ウェブ会議システム (Zoom 等)	7.2%
13. 電子書籍	6.6%	32. 動画配信サービス (Netflix 等)	9.6%
14. ゲーム	10.4%	33. 動画共有サイト (YouTube 等)	35.1%
15. 勉強・学習	7.7%	34. 音楽配信 (Apple Music 等)	5.2%
16. 健康・医療	9.5%	35. ライブ配信 (ニコニコ生放送, YouTubeLive, インスタライブ等)	6.7%
17. 美容・ファッション	4.6%	36. 作品投稿共有サイト (pixiv 等)	2.8%
18. 料理・レシピ	13.5%	37. あてはまるものはない	6.7%
19. 株・投資	13.5%		

Q33 あなたが自宅でインターネットを使うときに利用するパソコン系機器は家族と共用ですか、それとも自分専用ですか。複数の機器から使う場合は、最もよく使うものについて 1つだけお選びください。

【n = 791】

1. 家族共用	25.2%
2. 自分専用	70.2%
3. 自宅では利用していない	4.7%

【Q33で「1. 家族共用」または「2. 自分専用」と答えた人にお聞きします】

Q33-1 ふだん、そのパソコン系機器は自宅のどこにありますか。あてはまるものを 1つだけお選びください。【n = 754】

1. 家族共有の部屋 (リビングや居間など)	47.5%
2. 自分の部屋	46.8%
3. 他の家族の部屋	1.1%
4. 特に決まっていない	4.6%

Q34 あなたはパソコン系機器でインターネットを利用して、次のようなことを経験したり感じたりすることはありますか。次の (a) ~ (n) それぞれについて、最もあてはまるものを 1つずつお選びください。【n = 782】

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
(a) 趣味や関心が同じ人と出会える	5.6%	24.8%	35.5%	34.0%
(b) ふだんから会う友人・知人と常に親密なやり取りができる	5.1%	28.1%	37.0%	29.8%
(c) 考え方や意見が自分と全く違う人と出会える	4.1%	21.1%	37.5%	37.3%
(d) ふだん会わない友人・知人とも関係を保てる	4.7%	27.2%	36.3%	31.7%
(e) いち早く新しい情報を得ることができる	25.7%	41.9%	20.2%	12.1%
(f) 家族・親戚とのやり取りができる	7.5%	25.6%	35.9%	30.9%
(g) 寂しさを紛らわせることができる	8.4%	28.5%	36.7%	26.3%
(h) 知識を広げることができる	22.3%	51.0%	16.4%	10.4%
(i) リアルタイムのオンラインイベントやミーティングを楽しむことができる	7.9%	25.4%	31.5%	35.2%
(j) 見たい動画をいつでも好きな時に楽しむことができる	18.5%	39.4%	23.0%	19.1%

(k) インターネットが原因で、仕事や勉強、家事がおろそかになることがある	6.0%	25.6%	35.4%	33.0%
(l) 予定していたよりも多くの時間、インターネットを利用してしまいがちだ	8.4%	36.3%	30.9%	24.3%
(m) インターネットが原因で、睡眠不足になることがある	5.2%	23.4%	37.2%	34.1%
(n) 日本にいながら、様々な国の人と出会える	4.6%	23.4%	33.1%	38.9%

**【全員の方にお聞きします】**

次に、スマホ・ケータイやパソコン系機器からの「動画共有（投稿）サイト（YouTube やニコニコ動画など）」利用についてお聞きします。

Q35 あなたは、ふだんどのくらいの頻度で動画共有（投稿）サイトにアクセスしていますか。（a）スマホ・ケータイ経由と（b）パソコン系機器経由に分けてお答えください。（それぞれ1つだけお選びください）

(a) スマホ・ケータイ経由 【n=1000】

1. 1日に数回以上	19.9%	4. 月に数回くらい	7.2%
2. 1日に1回くらい	10.6%	5. 月に1回以下	5.5%
3. 週に数回くらい	12.2%	6. スマホ・ケータイ経由ではほとんどアクセスしない	44.6%

(b) パソコン系機器経由 【n=1000】

1. 1日に数回以上	17.3%	4. 月に数回くらい	8.5%
2. 1日に1回くらい	10.4%	5. 月に1回以下	6.3%
3. 週に数回くらい	12.9%	6. スマホ・ケータイ経由ではほとんどアクセスしない	44.6%

Q36 あなたが、動画共有（投稿）サイトで視聴するのはどんな種類の動画ですか。以下の中であてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 748】

1. バラエティ・お笑い	24.2%	14. ファッション	6.0%
2. アニメ	17.2%	15. 料理	17.1%
3. 二次創作系	2.1%	16. 旅行（国内・国外）	13.2%
4. 音楽	39.8%	17. アウトドア・レジャー	6.4%
5. スポーツ	20.3%	18. YouTuber 動画	42.6%
6. ゲーム実況	8.4%	19. VTuber 動画	2.8%
7. ペット・生き物	17.8%	20. それ以外の有名人配信動画	5.3%
8. ドラマや映画	16.4%	21. テレビ・映画・有名人動画等を短く編集した動画	6.1%
9. ビジネス・マネー	6.0%	22. 「やってみた（歌ってみた・踊ってみた）」系	4.8%
10. ニュース	19.9%	23. ホームビデオ（一般投稿動画）系	3.5%
11. アダルト	7.1%	24. ルーティン・日常系	3.3%
12. 勉強・学習	8.7%	25. その他	9.6%
13. コスメ・化粧	3.1%		

次に、スマホ・ケータイやパソコン系機器からの SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の利用についてお聞きします。ただし、SNS に LINE は含みません。

Q37 あなたは現在、SNS を利用していますか。以下にあげるもののうち、利用しているものをいくつでもお選びください。【n = 1000】

- |             |       |              |       |                    |       |
|-------------|-------|--------------|-------|--------------------|-------|
| 1. Twitter  | 34.0% | 3. Instagram | 27.2% | 5. この中に利用しているものはない | 51.8% |
| 2. Facebook | 21.9% | 4. TikTok    | 5.4%  |                    |       |

そのうち、最もよく利用しているものを1つだけお選びください。【n = 1000】

- |             |       |              |       |                    |       |
|-------------|-------|--------------|-------|--------------------|-------|
| 1. Twitter  | 23.1% | 3. Instagram | 12.7% | 5. この中に利用しているものはない | 51.8% |
| 2. Facebook | 11.2% | 4. TikTok    | 1.2%  |                    |       |

【Q38～Q40 は、Q37 で最もよく利用しているとしたものについてお答えください】

Q38 あなたは、その SNS にアクセスして次のようなことをしていますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。（複数アカウントをお持ちの場合は、一つでもあてはまるものがあれば○をしてください）【n = 482】

- |                     |       |                           |       |
|---------------------|-------|---------------------------|-------|
| 1. 近況や意見、気持ちを投稿する   | 29.0% | 11. 知人の近況や意見を見る           | 26.1% |
| 2. 写真 / 動画をアップする    | 27.6% | 12. 有名人の近況や意見を見る          | 26.6% |
| 3. いわゆる「ストーリー」を投稿する | 8.5%  | 13. ニュースや世間で話題になっていることを見る | 30.9% |
| 4. 自分の投稿への反応を確認する   | 11.6% | 14. 自分の趣味に関する情報を得る        | 34.6% |
| 5. 「いいね」などを押す       | 46.5% | 15. 人や情報を検索する             | 20.3% |
| 6. RT・シェアをする        | 17.2% | 16. 複数アカウントを利用している        | 8.1%  |
| 7. ハッシュタグ（#）をつける    | 13.3% | 17. アカウントに鍵をかけている         | 8.1%  |
| 8. コメントを書く          | 22.4% | 18. 暇つぶしに使う               | 28.2% |
| 9. メッセージ機能を利用する     | 14.3% | 19. あてはまるものはない            | 9.5%  |
| 10. ブロックやミュートをする    | 7.9%  |                           |       |

Q39 その SNS 上でもっともよく利用しているアカウントの友人リストには、何人くらい登録されていますか。あてはまるものに1つだけ選び、人数を記入してください。なお Twitter や Instagram の場合は、あなたをフォローしている人の数（フォロワー数）をお答えください。【n = 482】

- |            |       |                  |                |       |
|------------|-------|------------------|----------------|-------|
| 1. 登録されている | 64.9% | （平均 119.22 ）人くらい | 2. 1人も登録されていない | 35.1% |
|------------|-------|------------------|----------------|-------|

\* 1200 以上の 13 ケース除外

Q39-1 その中に、次のような人は登録されていますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。

【n = 313】

- |              |       |
|--------------|-------|
| 1. ふだんよく会う友人 | 42.2% |
| 2. あまり会わない友人 | 60.7% |
| 3. 恋人        | 8.0%  |
| 4. 家族        | 27.2% |
| 5. 親せき       | 8.0%  |
| 6. 仕事関係の人    | 21.7% |



7. ネット上でのやり取りだけでまだ一度もあったことのない人 49.2%  
 8. ネット上のやり取りから直接会うようになった人 7.7%

Q40 あなたは、ふだんスマホ・ケータイ経由で SNS をどのくらい利用していますか。あてはまるものを 1つだけ お選びください。【n = 482】

- |             |       |              |       |
|-------------|-------|--------------|-------|
| 1. 1日に6回以上  | 21.4% | 5. 月に数回くらい   | 3.5%  |
| 2. 1日に2～5回  | 27.2% | 6. 月に1回以下    | 1.7%  |
| 3. 1日に1回くらい | 17.8% | 7. ほとんど利用しない | 14.1% |
| 4. 週に数回くらい  | 14.3% |              |       |

#### 【全員の方にお聞きします】

Q41 あなたは、スマホ・ケータイやパソコン系機器からインターネットを利用して、過去1年間に次のようなことを経験したことがありますか。以下の中であてはまるものを いくつでも お選びください。【n = 1000】

- |  |       |
|--|-------|
| 1. インターネット上でいわれない悪口を言われたり、うわさを流されたりした    | 3.5%  |
| 2. SNS 上などに、勝手に自分に関する情報や写真を投稿された         | 2.2%  |
| 3. オンラインショッピングや通信販売の注文や支払いでトラブルが生じた      | 3.1%  |
| 4. ウイルスや悪質なソフトウェアの被害にあった                 | 2.7%  |
| 5. オンラインショッピングで支払いに利用したクレジットカードの情報が悪用された | 2.2%  |
| 6. この中に経験したものは無い                         | 89.4% |

Q42 あなたは、スマホ・ケータイやパソコン系機器から、以下のようなサービスを使った発信（つぶやきや写真、動画の投稿など）をしていますか。以下の中であてはまるものを いくつでも お選びください。

【n = 1000】

- |               |       |                |       |
|---------------|-------|----------------|-------|
| 1. ホームページ・ブログ | 8.0%  | 5. TikTok      | 1.1%  |
| 2. Twitter    | 15.6% | 6. YouTube     | 8.2%  |
| 3. Facebook   | 8.0%  | 7. その他（具体的に： ) | 0%    |
| 4. Instagram  | 11.8% | 8. 発信していない     | 70.5% |

Q43 新型コロナウイルス感染症が拡大したこの1年半の間において、あなたには、次の (a) ～ (f) のようなことがあてはまりますか。以下のそれぞれについて、あてはまるものを 1つずつ お選びください。【n = 1000】

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
(a) 友人や知人との関係が疎遠になった	13.4%	30.9%	29.0%	26.7%
(b) 友人や知人と、ビデオ通話（LINE、Zoom など）を使うことが増えた	5.2%	17.2%	32.8%	44.8%
(c) 離れて暮らす家族や親族との関係が疎遠になった	8.0%	23.3%	33.3%	35.4%
(d) 家族や親族と、ビデオ通話（LINE、Zoom など）を使うことが増えた	4.3%	16.4%	32.5%	46.8%

(e) コロナ関連の情報を得るために、テレビをよく見た	15.7%	36.4%	26.3%	21.6%
(f) コロナ関連の情報を得るために、インターネットをよく利用した	16.5%	37.9%	27.6%	18.0%

Q44 あなたは、厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA を利用していますか。あてはまるものを 1つだけ お選びください。【n = 1000】

1. 利用している 16.0%
2. 利用していたが、現在は利用していない 10.6%
3. 利用したことはない 60.0%
4. 知らない・聞いたことがない・わからない 13.4%

Q45 下にスマホ・ケータイやインターネットについての一般的な意見をあげました。(a) ~ (i) のそれぞれに対して、あなたはどのように思いますか。それぞれの意見に対してあてはまるものを 1つずつ お選びください。【n = 1000】

	そう思う	まあそう思う	ない あまり そう 思わ ない	そう 思わ ない
(a) 「スマホ・ケータイは、子どもの脳や心の発達に悪影響を及ぼす」	11.0%	39.3%	40.1%	9.6%
(b) 「災害が起こったとき、スマホ・ケータイは役立つ」	36.8%	44.5%	12.9%	5.8%
(c) 「スマホ・ケータイの普及 <small>ふくま</small> によって、人間関係が希薄になった」	6.5%	30.6%	50.2%	12.7%
(d) 「スマホ・ケータイの普及によって、公共のマナーが悪くなった」	16.2%	42.5%	32.8%	8.5%
(e) 「スマホ・ケータイの普及によって、人々の時間感覚がルーズになった」	7.8%	33.9%	46.9%	11.4%
(f) 「スマホ・ケータイの普及によって、物事に忙しく追われるようになった」	9.2%	35.8%	41.5%	13.5%
(g) 「小学生にスマホ・ケータイをもたせるのは、よくないことだ」	11.3%	32.9%	44.3%	11.5%
(h) 「インターネット上の誹謗中傷は、法律でもっと厳しく取り締まるべきだ」	41.0%	34.2%	18.1%	6.7%
(i) 「インターネットの普及によって、社会の分断が進んだ」	11.5%	34.9%	43.7%	9.9%

Q46 あなたには、次の (a) ~ (g) のようなことがあてはまりますか。以下のそれぞれについて、あてはまるものを 1つずつ お選びください。【n = 1000】

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない あまり	あてはまらない
(a) インターネット上の動画コンテンツは倍速で視聴することが多い	6.1%	18.7%	34.5%	40.7%
(b) 自分にとってインターネット空間はほっとできる居心地のいい場所だ	6.7%	31.6%	42.3%	19.4%
(c) スマホ・ケータイやパソコン系機器が故障したり動作がおかしくなったりした時に対処できる	8.2%	33.2%	36.2%	22.4%
(d) コンピュータに関する事柄を他人に教えることができる	5.7%	24.4%	38.7%	31.2%
(e) ウイルスやスパイウェアに対するセキュリティ対策を実行できる	8.8%	34.7%	34.1%	22.4%

(f) LINE や SNS 上での友人とのやり取りは何かとわずらわしくて面倒だ	12.7%	31.6%	41.4%	14.3%
(g) スマホ・ケータイやインターネットを使ったときの利用データや行動履歴、自分の個人情報などが悪用されてしまわないか、不安に思うことがよくある	14.7%	43.0%	31.1%	11.2%

Q47 次のような意見について、あなたはどのように思いますか。以下の (a) ~ (g) のそれぞれについて、あてはまるものを 1つずつ お選びください。【n = 1000】

	そう思う	まあそう思う	ない あまりそう 思わない	そう 思わない
(a) ほとんどの人は信頼できる	3.3%	35.8%	43.5%	17.4%
(b) 自分は信頼できる人と信頼できない人を見分ける自信がある	3.4%	31.5%	51.8%	13.3%
(c) 人を助ければ、いずれその人から助けてもらえる	4.1%	36.2%	46.1%	13.6%
(d) インターネット上のほとんどの人は信頼できる	1.5%	15.4%	48.7%	34.4%
(e) 今の社会には、「他人に迷惑をかける人は、周りから嫌がらせを受けても仕方がない」という雰囲気がある	8.9%	44.9%	35.7%	10.5%
(f) 生活に困ることがあっても、なるべく国の福祉には頼らず、個人が自己責任で何とかすべきだと思う	7.2%	34.3%	44.9%	13.6%
(g) この複雑な世の中で何をなすべきか知る一番よい方法は、専門家に頼ることである	4.0%	37.0%	46.1%	12.9%

Q48 あなたは、今の自分が好きですか。それとも嫌きらいですか。あてはまるものを 1つだけ お選びください。【n = 1000】

1. 大好き 4.6%      3. どちらともいえない 44.4%      5. 大嫌い 6.8%  
2. おおむね好き 32.2%      4. やや嫌い 12.0%

Q49 あなたは現在の生活にどの程度満足されていますか。あてはまるものを 1つだけ お選びください。【n = 1000】

1. 満足 6.5%      4. どちらかといえば不満 17.0%  
2. どちらかといえば満足 33.7%      5. 不満 11.2%  
3. どちらともいえない 31.6%

Q50 次に、人々が行う社会的、政治的な行動をいくつかあげてあります。以下の (a) ~ (e) のそれぞれについて、あてはまるものを 1つずつ お選びください。【n = 1000】

	過去1年間にしたことがある	過去1年間にしたことはないが、もっと前にしたことがある	今までしたことはないが、今後するかもしれない	今までしたことがないし、今後もしない
(a) 社会的、政治的活動のために寄付や募金をした（クラウドファンディングを含む）	9.8%	15.1%	24.2%	50.9%
(b) 社会的、政治的な問題について署名をした（インターネット上の署名を含む）	5.7%	16.3%	23.0%	55.0%
(c) 政治的、道徳的、環境保護上の理由で、ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした	4.9%	8.8%	25.1%	61.2%
(d) 社会的、政治的な問題に関する集会や会合、デモに参加した	0.9%	6.4%	18.1%	74.6%
(e) インターネット上で社会的、政治的な問題にかかわる意見を述べた	5.0%	6.0%	19.7%	69.3%

Q51 あなたにとって、「自分」や「自分らしさ」とはどのようなものですか。以下の (a) ~ (j) のそれぞれについて、あなたのお気持ちに近いものを 1つずつ お選びください。【n = 1000】

	そうだ	まあそうだ	ない	あまりそうではない	そうではない
(a) 私には自分らしさというものがある	12.4%	51.1%	27.7%	8.8%	
(b) 自分がどんな人間かはっきりわからない	6.8%	36.6%	43.0%	13.6%	
(c) 場面によって出てくる自分というものは違う	10.5%	46.3%	35.3%	7.9%	
(d) 本当の自分というものは一つとは限らない	15.1%	51.4%	26.0%	7.5%	
(e) 私には本当の自分と偽の自分がある	8.1%	38.6%	40.1%	13.2%	
(f) いくつかの自分を意識して使い分けている	8.2%	35.4%	42.1%	14.3%	
(g) どんな場面でも自分らしさを貫くことが大切だと思う	10.0%	42.6%	38.8%	8.6%	
(h) 自分には他人にはないすぐれたところがあると思う	7.5%	35.6%	41.7%	15.2%	
(i) 自分には頼りにできる人がいない	8.5%	29.2%	44.6%	17.7%	
(j) 自分が他人にどう見られているのか気になる	9.6%	34.2%	40.8%	15.4%	

Q52 あなたが日頃親しくつきあっている友人・近所の人は、それぞれ何人いますか。日頃親しくつきあっている人だけに限定してお答えください。いない場合は「0」とご記入ください。【n = 1000】

- (a) こちらから会いに行くのに1時間以内で会える友人（平均 2.01 ）人 \* 25人以上の11ケース除外  
 (b) こちらから会いに行くのに1時間より多くかかる友人（平均 2.45 ）人 \* 50人以上の5ケース除外  
 (c) 日頃親しくつきあっている近所の人（平均 1.18 ）人 \* 21人以上の6ケース除外

Q53 同居しているご家族以外で、あなたにとって親しい人を、親しい順に最大3人まで挙げて、名前（あだ名・イニシャルでも可）を書いてください。3人以下でもかまいません。仮にそれぞれを、「A」さん、「B」さん、「C」さんとした上で、それぞれの人について（a）～（h）にお答えください。回答が終わったら、名前の部分は消していただいてもけっこうです。（結果は省略）

	あだ名やイニシャルでもけっこうです。 回答後は消してもかまいません。	相手の名前		
		※「A」と します ↓	※「B」と します ↓	※「C」と します ↓
(a) 性別	男性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	1	1
	女性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	2	2
(b) 年	(おおよそでもかまいません。わからない場合は「0」を記入してください。)	[ ] 歳	[ ] 歳	[ ] 歳
(c) 相手との間柄 (1つだけ○)	家族（同居以外の）・・・・・・・・・・・・・・・・	1	1	1
	親せき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	2	2
	恋人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	3	3
	友人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4	4	4
	その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	5	5
(d) 直接会う回数 (1つだけ○)	ほぼ毎日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	1	1
	週に数回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	2	2
	週に1回くらい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	3	3
	月に数回～1回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4	4	4
	それ以下・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	5	5
(e) 連絡・やりとり に使うもの (いくつでも○)	音声通話（固定電話・ケータイ・スマホ・LINEなどの通話）・・・・・・・・・・・・・・・・	1	1	1
	メッセージ（LINE、メールなど）・・・・・・・・	2	2	2
	ビデオ通話（LINEビデオ通話など）・・・・・・・・	3	3	3
	手紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4	4	4
	この中にあてはまるものはない・・・・・・・・	5	5	5
(f) 連絡する回数 (1つだけ○)	ほぼ毎日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	1	1
	週に数回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	2	2
	週に1回くらい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	3	3
	月に数回～1回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4	4	4
	それ以下・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	5	5
(g) 相手とのつき あい (いくつでも○)	政治や社会についての話をする・・・・・・・・	1	1	1
	お金やものの貸し借りをする・・・・・・・・	2	2	2
	悩みを相談する・・・・・・・・・・・・・・・・	3	3	3
	一緒の趣味や娯楽がある・・・・・・・・	4	4	4
	家族ぐるみのつきあいである・・・・・・・・	5	5	5
	仕事を介したつきあいがある・・・・・・・・	6	6	6
	この中にあてはまるものはない・・・・・・・・	7	7	7
(h) 相手の住まい	(交通機関も含めて、相手の住まいまで行くのにかかる時間を記入してください。)	[ ] 時間 [ ] 分	[ ] 時間 [ ] 分	[ ] 時間 [ ] 分

Q53-1 AさんとBさんとCさんのお互いの関係についてお尋ねします。次の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。【n = 800】

1. AさんとBさんは知り合いである 45.4%      3. AさんとCさんは知り合いである 28.7%  
 2. BさんとCさんは知り合いである 34.1%      4. この中であてはまるものはない 41.9%

Q54 次の(a)～(g)について、あなたの友だちづきあいは1, 2のどちらに近いですか。(a)～(g)のそれぞれについて、どちらかあてはまるものを1つだけお選びください。【n = 1000】

(a)	1. たいていの場合、同じ友人と行動をとることが多い	54.3%
	2. 場合に応じて、いろいろな友人とつきあうことが多い	45.7%
(b)	1. 友人であっても、互いのプライベート（私的なこと）には深入りしたくない	72.4%
	2. 友人とはプライベート（私的なこと）も含めて、深くかかわりたい	27.6%
(c)	1. 今の友人も含めて、さらに友人の輪を広げたい	32.6%
	2. 新しい友人を作るよりは、今の友人とさらに仲良くしたい	67.4%
(d)	1. 話す友人によって、相手に対する自分の性格が変わることがよくある	35.4%
	2. どんな友人と話しても、相手に対する自分の性格はほとんど変わらない	64.6%
(e)	1. 友人とは互いを傷つけないようにできるだけ気を使う	71.2%
	2. 友人とは互いに傷つくことがあっても思ったことを言い合う	28.8%
(f)	1. 親友であっても自分のすべてをさらけ出すわけではない	71.0%
	2. 親友とはお互い性格の裏の裏まで知っている	29.0%
(g)	1. あなたの友人の多くは互いに知り合いである	48.4%
	2. あなたの友人の多くは互いに知り合いではない	51.6%

Q55 あなたには、次の(a)～(h)のようなことがあてはまりますか。以下のそれぞれについて、あてはまるものを1つずつお選びください。【n = 1000】

	あてはまる	ややあてはまる	ない	あまりあてはまらない	あてはまらない
(a) 誰とでもすぐ仲良くなれる	7.4%	28.9%	38.2%	25.5%	
(b) 表情やしぐさで相手の思っていることがわかる	7.8%	41.1%	39.4%	11.7%	
(c) 人の話の内容が間違いだと思ったときには、自分の考えを述べるようにしている	6.5%	39.7%	42.6%	11.2%	
(d) 気持ちをおさえようとしても、それが顔に表れてしまう	10.0%	37.7%	40.6%	11.7%	
(e) まわりの人たちとのあいだでトラブルが起きても、それを上手に処理できる	4.5%	31.8%	48.1%	15.6%	
(f) 感情を素直にあらわせる	6.4%	39.1%	42.2%	12.3%	
(g) いつも誰かとつながっていないと不安になる	3.7%	16.6%	44.3%	35.4%	
(h) 「他人に迷惑をかける人は、周りから嫌がらせを受けても仕方がない」と思う	9.0%	37.2%	39.4%	14.4%	

Q56 新型コロナウイルスが流行する前、あなたはどのくらい、仕事での出張やプライベートでの旅行に行っていましたか（日帰りも含みます）。また、そのころと比べて、出張や旅行に行く回数は変わりましたか。以下のそれぞれについて、あてはまるものを1つずつお選びください。

\* (a)～(d)ともQ56Aで「行くことはなかった」と回答した上で、Q56Bで「減った」「やや減った」と回答した人が数多くいるため、Q56Bの数値の扱いには注意が必要。

## Q56A 新型コロナウイルス流行前【n = 1000】

	月に 数回 程度	一年に 数回 程度	一年に 一回 程度	数年に 一回 程度	行くことは なかった
(a) 国内出張	5.8%	9.8%	4.6%	5.1%	74.7%
(b) 国内旅行	3.6%	29.1%	16.4%	10.1%	40.8%
(c) 海外出張	1.0%	2.6%	2.1%	4.3%	90.0%
(d) 海外旅行	0.8%	3.6%	5.5%	14.3%	75.8%

## Q56B 現在【n = 1000】

	減 った	やや 減 った	変 わ ら な い	やや 増 えた	増 えた
(a) 国内出張	26.2%	3.8%	65.3%	0.3%	4.4%
(b) 国内旅行	44.9%	10.6%	39.5%	0.6%	4.4%
(c) 海外出張	18.7%	2.2%	74.2%	0.3%	4.6%
(d) 海外旅行	29.7%	2.8%	62.6%	0.4%	4.5%

## Q57 あなたのお住いの地域をお知らせください。【n = 1000】

(結果は省略)

## Q58 あなたが12歳までの間に、最も長く住んだところはどこですか。【n = 1000】

(結果は省略)

## Q59 あなたの性別をお知らせください。あてはまるものを1つだけお選びください。【n = 1000】

1. 男性 57.6%    2. 女性 42.1%    3. その他 0.3%

## Q60 あなたの年齢をお知らせください。【n = 1000】

満(平均 49.54 )歳 \* 15~69歳

ただし、10代0.3%、20代5.6%、30代14.5%、40代27.2%、50代30.2%、60代22.2%

## Q61 あなたが最後に在籍、または現在在学中の学校は、次のどれですか。あてはまるものを1つだけお選びください。ただし、短大や大学等を卒業後に専門学校・各種学校に進学された方は、それぞれ「短大・高専」「大学」等を選んでください。【n = 1000】

- |              |       |               |       |
|--------------|-------|---------------|-------|
| 1. 小・中学校     | 1.8%  | 5. 大学         | 43.4% |
| 2. 高校        | 28.4% | 6. 大学院        | 5.6%  |
| 3. 短大・高専     | 8.1%  | 7. その他(具体的に ) | 0.2%  |
| 4. 専門学校・各種学校 | 12.5% |               |       |

Q62 現在、その学校に在学中ですか。あてはまるものを 1つだけお選びください。【n = 1000】

- |        |      |                           |       |
|--------|------|---------------------------|-------|
| 1. 在学中 | 1.9% | 2. 在学していない (すでに卒業または中退した) | 98.1% |
|--------|------|---------------------------|-------|

Q63 あなたは一人暮らし (単身赴任を含む) ですか。あてはまるものを 1つだけお選びください。【n = 1000】

- |       |       |        |       |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. はい | 19.7% | 2. いいえ | 80.3% |
|-------|-------|--------|-------|

Q64 あなたは現在結婚されていますか。あてはまるものを 1つだけお選びください。【n = 1000】

- |                        |       |
|------------------------|-------|
| 1. 結婚している              | 61.0% |
| 2. 結婚したことがない           | 30.3% |
| 3. かつて結婚していた (離・死別を含む) | 8.7%  |

Q65 「2. 結婚したことがない」とお答えになった方にかがいます。現在、恋人はいますか。あてはまるものを 1つだけお選びください。【n = 303】

- |                     |       |               |       |
|---------------------|-------|---------------|-------|
| 1. いる               | 15.8% | 3. 恋人がいたことはない | 28.4% |
| 2. 今はいないがかつていたことがある | 43.6% | 4. 答えたくない     | 12.2% |

#### 【全員の方にお聞きします】

Q66 あなたは、以下にあげるような「婚活」の経験がありますか。あてはまるものを いくつでもお選びください。【n = 1000】

- |                               |       |
|-------------------------------|-------|
| 1. 合コン、コンパ、飲み会への参加            | 21.9% |
| 2. 友人・家族から紹介された人と会う           | 24.2% |
| 3. 結婚相談所の登録                   | 4.7%  |
| 4. 婚活パーティー、イベントなどの参加          | 6.5%  |
| 5. お見合い                       | 9.5%  |
| 6. SNS の利用 (Facebook など)      | 2.7%  |
| 7. マッチングアプリの利用 (ペアーズなど)       | 5.2%  |
| 8. 婚活サイトの利用 (ツヴァイ、ブライダルネットなど) | 2.4%  |
| 9. 「婚活」の経験はない                 | 50.8% |
| 10. 「婚活」経験はあるが、上記にあてはまるものはない  | 9.3%  |

Q67 あなたにはお子さんが何人いますか。あてはまるものを 1つだけ選び、人数を記入してください。【n = 1000】

- |           |                    |            |       |
|-----------|--------------------|------------|-------|
| 1. 子どもがいる | 50.8% (平均 1.92 ) 人 | 2. 子どもはいない | 49.2% |
|-----------|--------------------|------------|-------|
- \* 44 人の 1 ケース除外

Q67-1 お子さんの年齢は何歳ですか。お子さんが 2 人以上の方は、一番年齢が低い方についてお答えください。【n = 508】

- (平均 20.73 ) 歳 \* 0 ~ 45 歳



## 【全員の方にお聞きします】

Q68 あなたの現在のお仕事についておうかがいします。あなたはふだんどのような仕事をなさっていますか。あてはまるものを1つだけお選びください。【n = 1000】

- |                       |       |            |       |
|-----------------------|-------|------------|-------|
| 1. フルタイムで働いている        | 55.7% | 4. 学生・生徒   | 0.7%  |
| 2. パートタイム、アルバイトで働いている | 15.9% | 5. 無職      | 10.4% |
| 3. 専業主婦（主夫）           | 12.9% | 6. 定年・年金生活 | 4.4%  |

## 【Q65で「1」「2」とお答えの方にお聞きします】

Q68-1 あなたの雇用形態は、次のうちどれにあたりますか。あてはまるものを1つだけお選びください。

【n = 716】

- |                                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| 1. 経営者、役員                         | 3.9%  |
| 2. 正社員、正職員                        | 54.5% |
| 3. パート、アルバイト                      | 19.0% |
| 4. 契約、臨時、嘱託                       | 8.2%  |
| 5. 派遣社員                           | 3.4%  |
| 6. 自営業主、自由業者                      | 9.9%  |
| 7. 家族従業者                          | 1.0%  |
| 8. その他（具体的に：                    ） | 0.1%  |

Q68-2 あなたのお仕事の内容は、次のうち、どれに最も近いですか。あてはまるものを1つだけお選びください。【n = 716】

- |   |       |
|---|-------|
| 1. 専門職・技術職（医師、看護師、教員、エンジニアなど専門的知識・技術を要するもの） | 25.1% |
| 2. 管理職（企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など）            | 11.0% |
| 3. 事務職（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）           | 24.6% |
| 4. 販売職（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外回りの営業・セールスなど） | 11.2% |
| 5. サービス職（理・美容師、料理人、ウエイトレス、ホームヘルパーなど）        | 10.2% |
| 6. 生産現場職・技能職（製造・組立、建設作業員、大工、電気工事、食品加工など）    | 10.2% |
| 7. 運輸・保安職（運転手、船員、郵便配達、警察官、消防官、警備員など）        | 5.0%  |
| 8. その他（具体的に：                    ）           | 2.7%  |

Q68-3 Q68-1で答えた雇用形態は、新型コロナウイルスの流行前と同じですか。【n = 716】

- |          |       |        |      |
|----------|-------|--------|------|
| 1. 同じである | 93.7% | 2. 異なる | 6.3% |
|----------|-------|--------|------|

Q68-4 Q68-3で「同じである」を選んだ方にうかがいます。新型コロナウイルスの流行により、以前と比べて、あなたの在宅勤務の時間は増えましたか。【n = 671】

- |          |       |                     |      |
|----------|-------|---------------------|------|
| 1. 増えた   | 20.0% | 3. 減った              | 3.4% |
| 2. かわらない | 74.2% | 4. もともと在宅勤務のみの仕事である | 2.4% |

## 【全員の方にお聞きします】

Q69 あなたの普段の通勤または通学の時間は、片道でどのくらいですか。電車・バスなどに乗っている時間だけでなく、自転車・徒歩などすべてあわせてお答えください。【n = 1000】

1. 片道で 一日〔平均 40.34 〕分くらい 61.9%  
\* 5時間以上の9ケース除外
2. 通勤・通学をしていない 26.1%
3. 通勤・通学の時間がない 12.0%

Q70 あなたの現在の暮らし向きは、次のうちどれにあたりますか。あてはまるものを 1つだけお選びください。【n = 1000】

1. 余裕がある 6.5%
2. やや余裕がある 14.5%
3. ふつう 44.6%
4. やや苦しい 20.8%
5. 苦しい 13.6%

Q71 お宅の世帯年収（税込み）は、次のうちどれにあたりますか。あてはまるものを 1つだけお選びください。【n = 1000】

- |                 |       |                   |       |
|-----------------|-------|-------------------|-------|
| 1. 200万円未満      | 10.1% | 7. 700万～800万円未満   | 5.1%  |
| 2. 200万～300万円未満 | 7.0%  | 8. 800万～1000万円未満  | 8.7%  |
| 3. 300万～400万円未満 | 7.9%  | 9. 1000万～1400万円未満 | 6.9%  |
| 4. 400万～500万円未満 | 12.0% | 10. 1400万円以上      | 3.6%  |
| 5. 500万～600万円未満 | 8.2%  | 11. わからない・答えたくない  | 24.1% |
| 6. 600万～700万円未満 | 6.4%  |                   |       |